

平成28年度新入社員意識調査

—結果概要報告書—

平成28年3月

 甲府商工会議所

◆調査要領

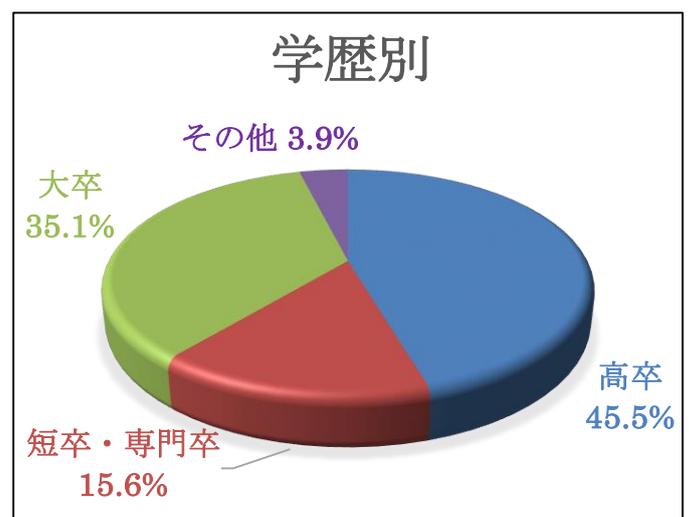
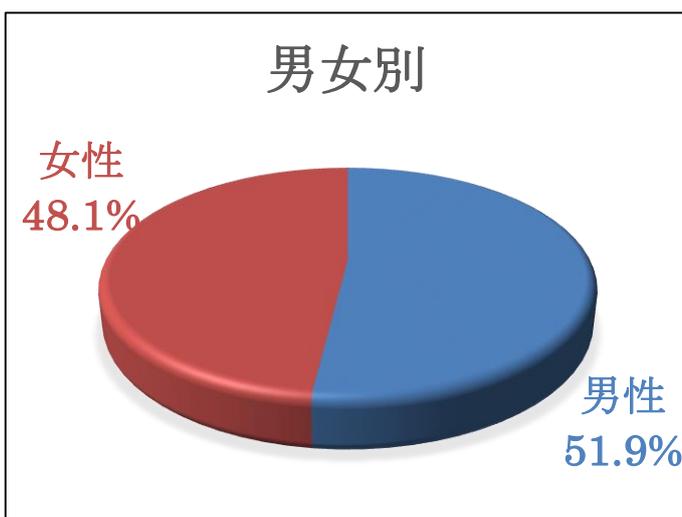
1. 調査の目的： 新社会人の就業に対する価値観を把握することにより、今後の会員事業所の採用および人材育成活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 平成28年3月18日
4. 調査対象： 当所主催新入社員研修参加者
5. 調査方法： 会場調査
6. 有効回答数： 77
7. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入。

<男女別回答数>

性別	回答数
男性	40
女性	37
合計	77

<学歴別回答数>

学歴	回答数
高卒	35
短卒・専門卒	12
大卒	27
その他	3
合計	77



◆結果概要

新社会人の就業に対する価値観を把握するため、当所主催の新入社員研修参加者を対象に調査を行った。

就職活動に際し、新社会人は会社の知名度や給料より、希望の業種・業界であることや会社の雰囲気重視しており、企業情報の入手経路としては、合同企業説明会や学校のキャリアセンターの利用が多かった。

一方、働く目的については、「収入を得ること」に回答が集まり（70.1%）、次いで「人間的に成長すること」が半数近くに上った。また、会社や職場に望むこととして、9割弱の89.6%が「人間関係が良いこと」と回答しており、就職に際し不安を感じていることについても、「仕事についていけるか（55.8%）」に次いで「会社での人間関係（51.9%）」が多かった。

理想の上司像は、「仕事を丁寧に教えてくれる人」や「仕事のできる人」「リーダーシップのある人」が上位に挙がった。

入社後のキャリアプランについては、過半数（53.3%）が定年まで勤務したいと答えており、目指すポストとしては管理職（部長・課長）が最も多かった。

以上の調査結果から、新社会人は人間関係を重視しており、出世意欲が強くなく、安定志向と推察される。

男女別図解

働きたい業種・業界を重視

情報収集は合同企業説明会が中心

情報収集は学校のキャリアセンターやインターネット等が中心

働く目的は、収入を得ること

人間関係が良い職場がいい

仕事についていけるか不安

会社での人間関係が不安・・・

常に向上心を忘れない

仕事を丁寧教えてくれる上司が理想

定年まで勤務したい

管理職を目指したい

◆結果詳細

『Q1. 就職活動に際し、会社を選ぶ基準にしていたことは何ですか。 [3つまで回答可]』

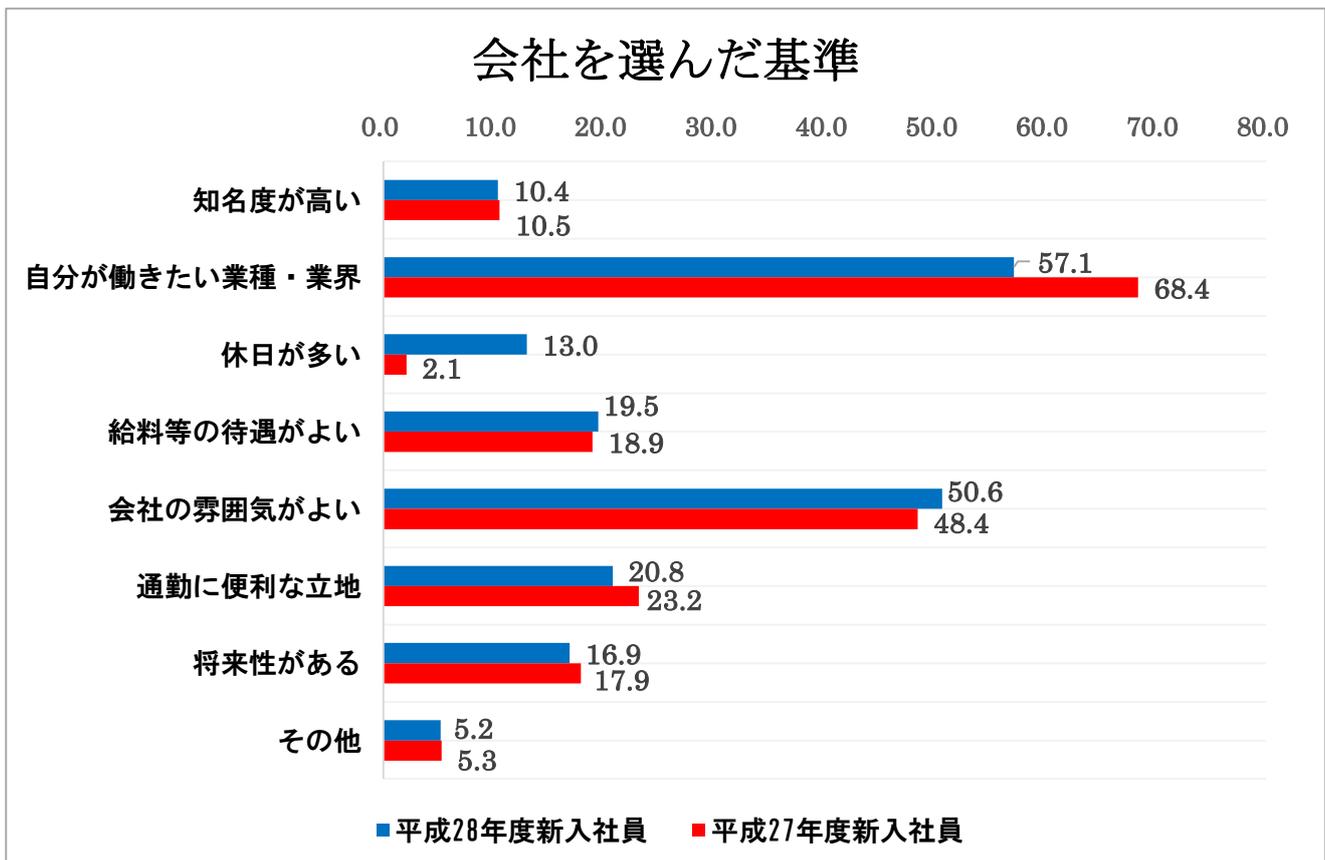
● 「自分が働きたい業種・業界」がトップ。ついで「会社の雰囲気がよい」

会社を選ぶ基準については、「自分が働きたい業種・業界」が57.1%で最も多く、続いて「会社の雰囲気がよい」(50.6%)、「通勤に便利な立地」(20.8%)という結果になった。

男女別では、傾向に大きな差異は見られないものの、男性では「将来性がある」という回答が3番目に多かった。

学歴別で見ると、高卒及び大卒では「自分が働きたい業種・業界」が最も多く、短卒・専門卒では「会社の雰囲気がよい」という回答が多かった。

昨年度(平成27年度新入社員)と比較すると、「自分が働きたい業種・業界」が11.3%減少し、「休日が多い」と回答した割合が10.9%増加した。



『Q2. 就職活動の際、企業情報等はどこから入手しましたか。 [複数回答可]』

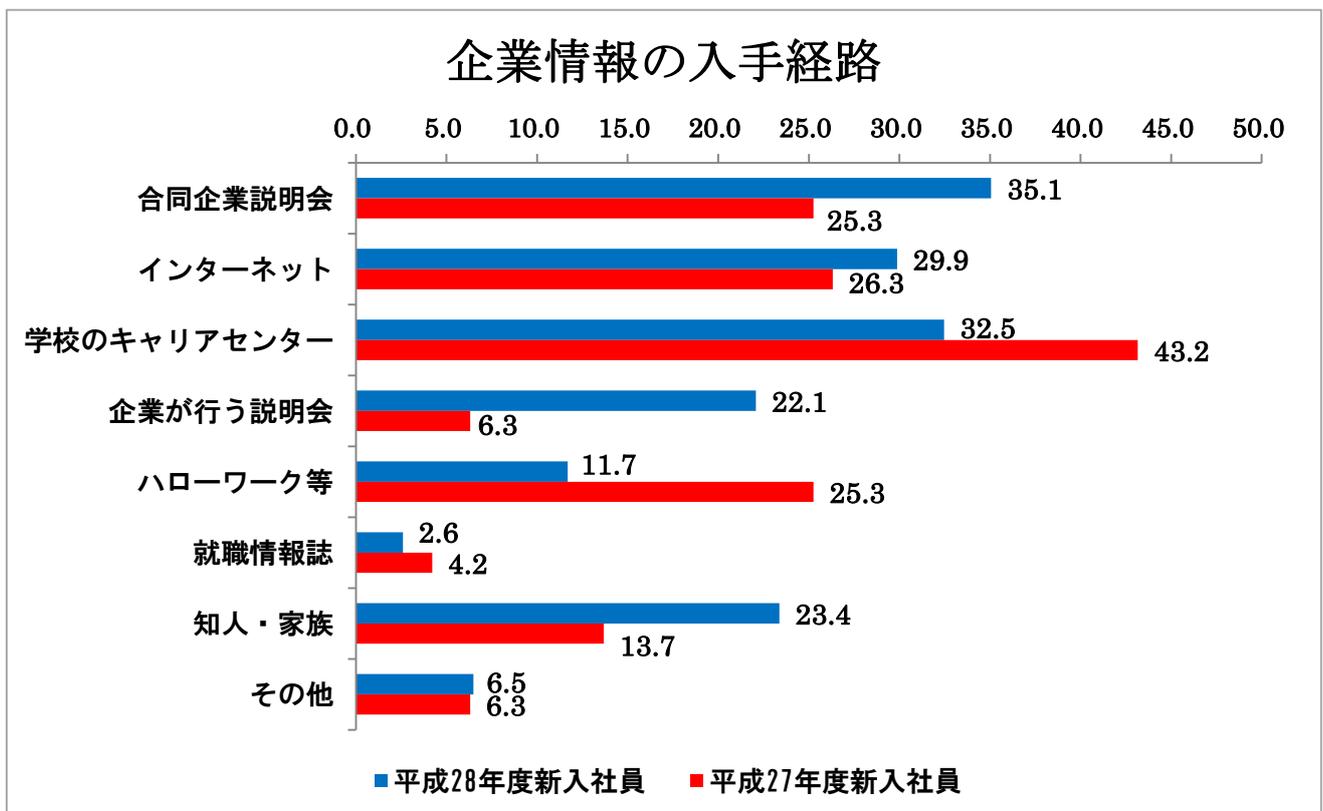
● 「合同企業説明会」がトップ。ついて「学校のキャリアセンター」

企業情報の入手経路については、「合同企業説明会」が35.1%で最も多く、続いて「学校のキャリアセンター」(32.5%)、「インターネット(就活サイト等を含む)」(29.9%)という結果になった。

男女別では、男女共に「合同企業説明会」という回答が最も多かった。

学歴別で回答数が多かったのは、高卒は「学校のキャリアセンター」、短卒・専門卒では「合同企業説明会」及び「学校のキャリアセンター」、大卒は「合同企業説明会」であった。

また、昨年度と比較すると「企業が行う説明会」の利用者が15.8%増加しており、「ハローワーク等」が13.6%減少した。



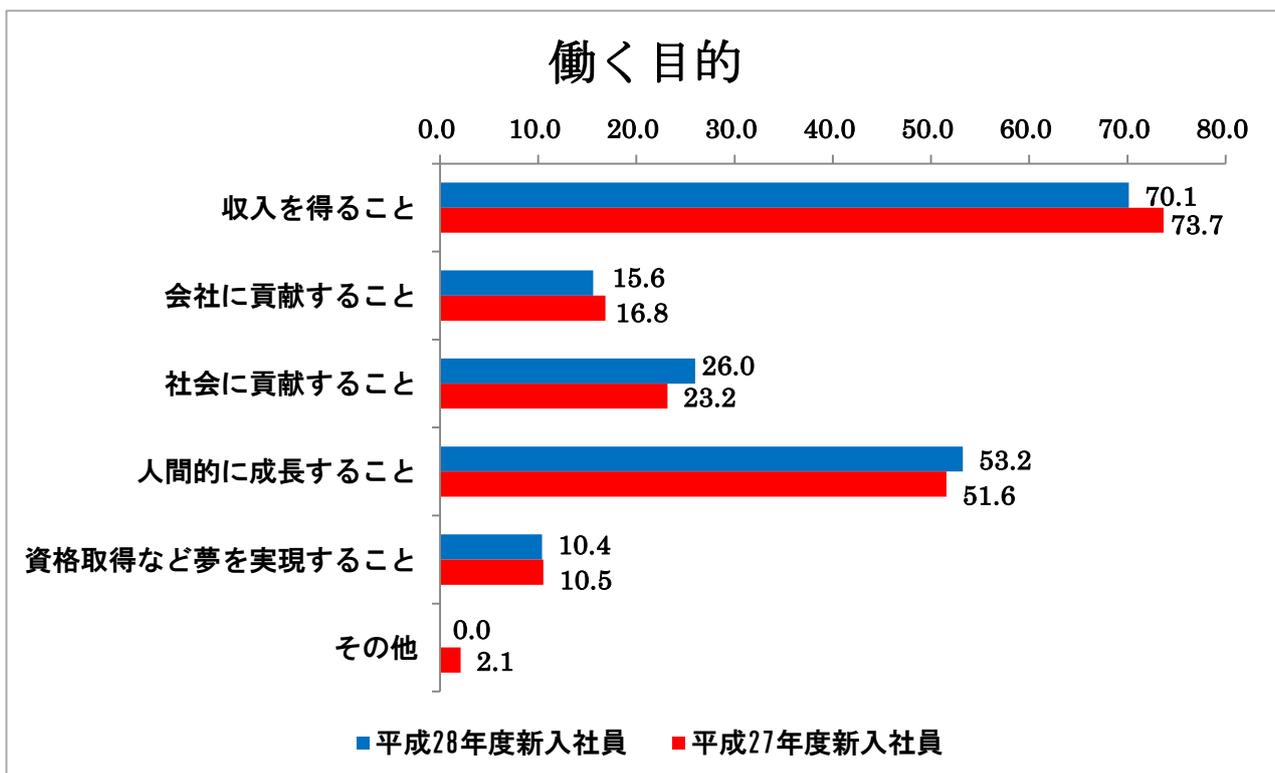
『Q3. あなたにとって、働く目的は何ですか。 [2つまで回答可]』

● 「収入を得ること」がトップ。ついで「人間的に成長すること」

働く目的については、昨年度の傾向と大きな変化はなく「収入を得ること」が70.1%で最も多く、続いて「人間的に成長すること」(53.2%)という結果になった。この傾向に男女差は無かった。

また学歴別でみると短卒・専門卒は、「人間的に成長する事」が最も多く、高卒、大卒では「収入を得ること」が多かった。

昨年度と比較しても、働く目的の傾向に大きな差異がなかった。



『Q4. 会社や職場に望むことは何ですか。 [2つまで回答可]』

● 「人間関係が良いこと」がトップ。ついで「能力が発揮できること」

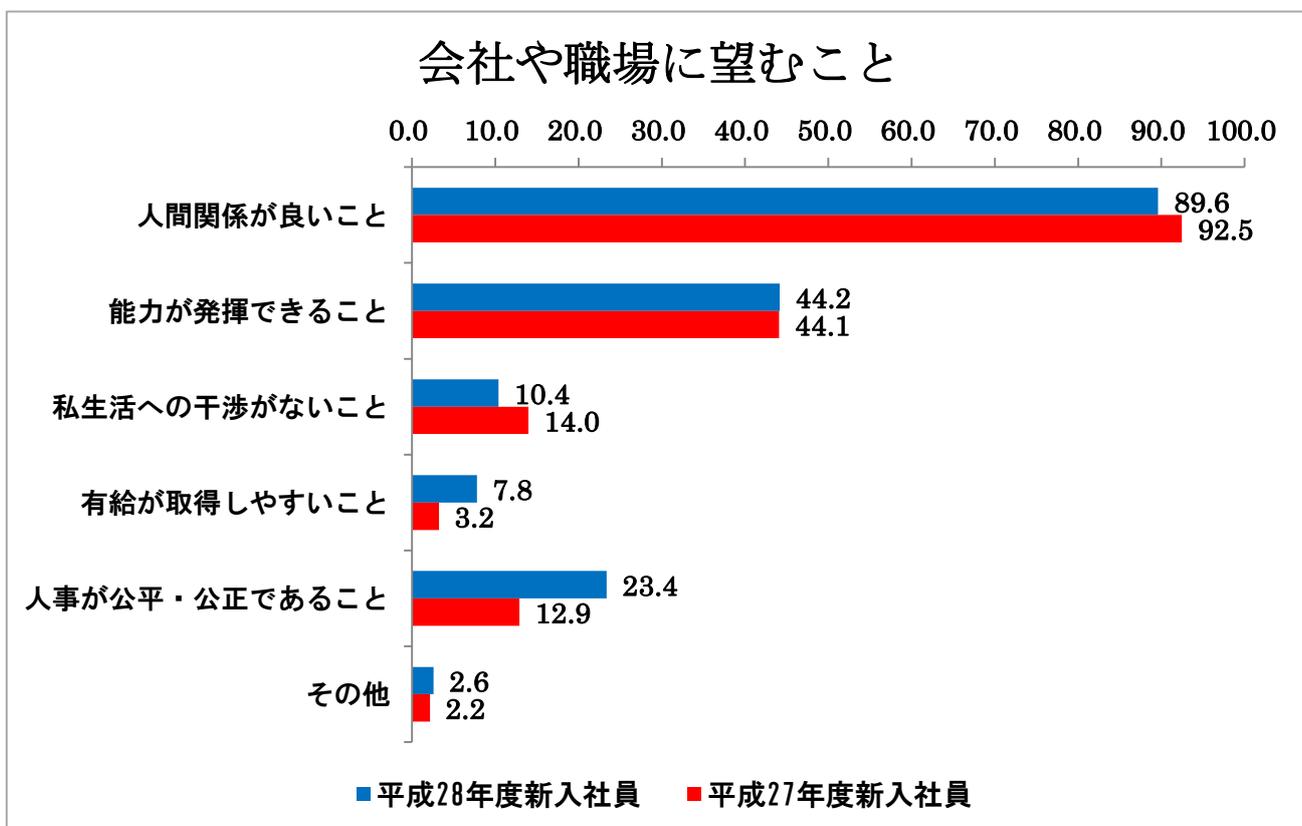
会社や職場に望むことについては、「人間関係が良いこと」が89.6%で最も多く、続いて「人事が公平・公正であること」(44.2%)という結果になった。

男女別では、大きな違いは見られないものの、女性の97.3%が「人間関係が良いこと」と回答している。

学歴別でも、「人間関係が良いこと」が最も多く、ついで「能力が発揮できること」という回答となった。

昨年度比で見ると、「人事が公平・公正であること」が10.5%増加となり、増加率が最も大きかった。

また、その他として「残業が少ない」という意見があった。



『Q5. 就職に際し、不安に感じていることは何ですか。 [2つまで回答可]』

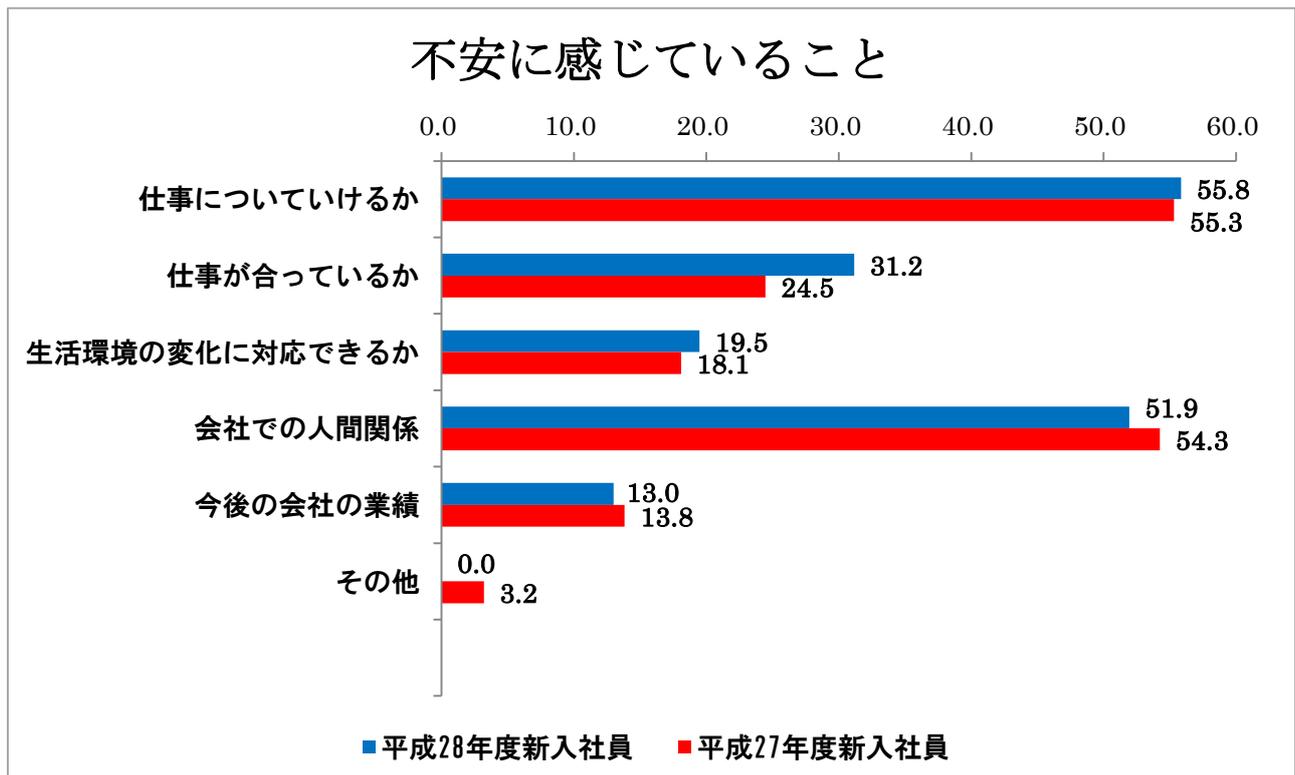
● 「仕事についていけるか」がトップ。ついで「会社での人間関係」

就職に際し、不安に感じていることについては、「仕事についていけるか」が55.8%で最も多く、続いて「会社での人間関係」(51.9%)という結果になった。

男女別では、男性が「会社での人間関係」、女性では「仕事についていけるか」が多かった。

学歴別では、高卒では「会社での人間関係」が最も多く、短卒・専門卒、大卒では「仕事についていけるか」が最も多かった。

また、昨年度との比較では、大きな差異がなく、「仕事があっているか」が6.7%増加した。



『Q6. 理想の上司はどのようなタイプですか。 [2つまで回答可]』

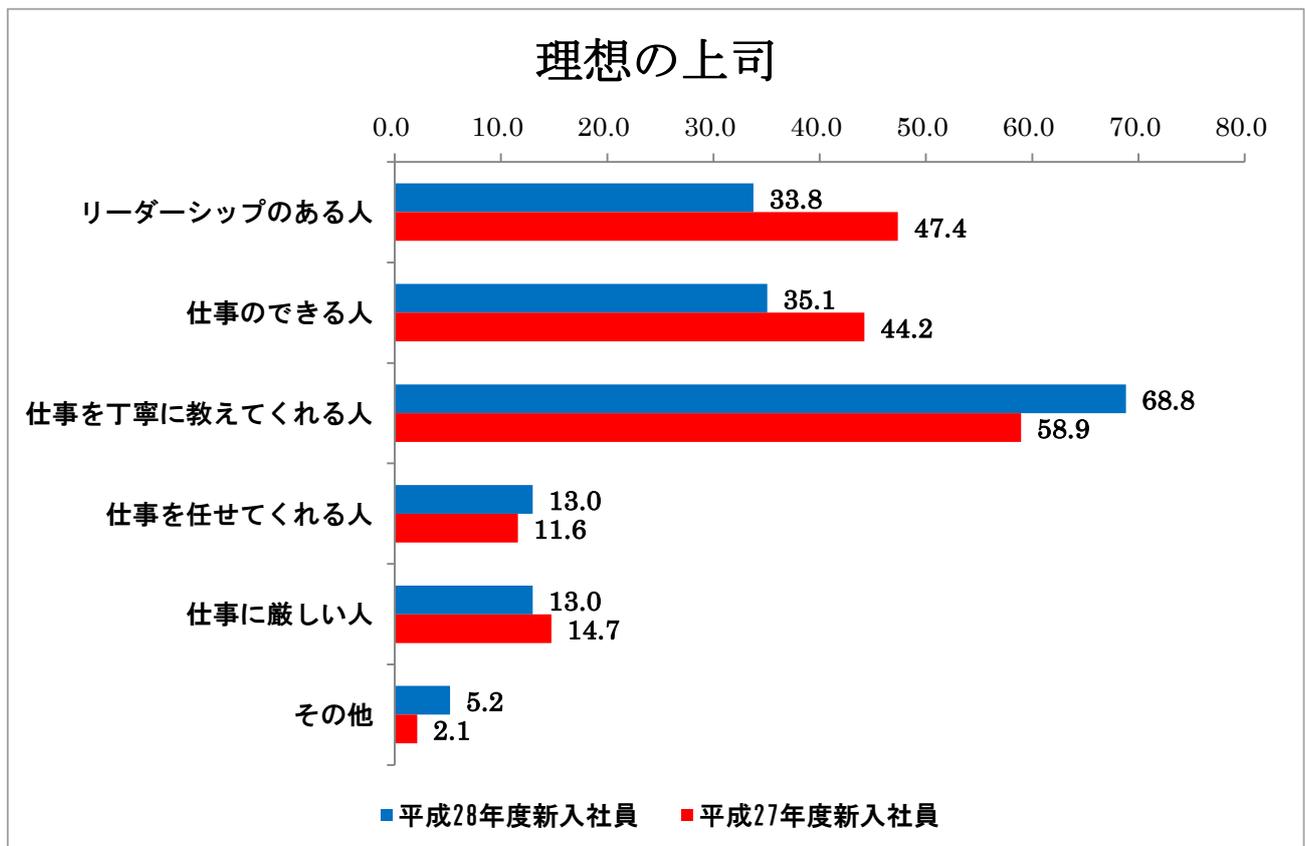
● 「仕事を丁寧に教えてくれる人」がトップ。ついで「仕事のできる人」となった。

理想の上司はどのようなタイプか伺ったところ、「仕事を丁寧に教えてくれる人」が68.8%で最も多く、続いて「仕事のできる人」(35.1%)という結果になった。

男女別では、男女ともに「仕事を丁寧に教えてくれる人」が最も多かった。

学歴別では、高卒、短卒・専門卒は「仕事を丁寧に教えてくれる人」、大卒は「仕事のできる人」がトップであった。

昨年度と比較すると、「仕事を丁寧に教えてくれる人」が9.9%増加した。一方で、「リーダーシップのある人」が13.6%、「仕事のできる人」が9.1%減少した。



『Q7. あなたの目指す将来の社員像 [2つまで回答可]』

● 「常に向上心を忘れない人」がトップ。ついで「部下に対して適切な指導ができる人」

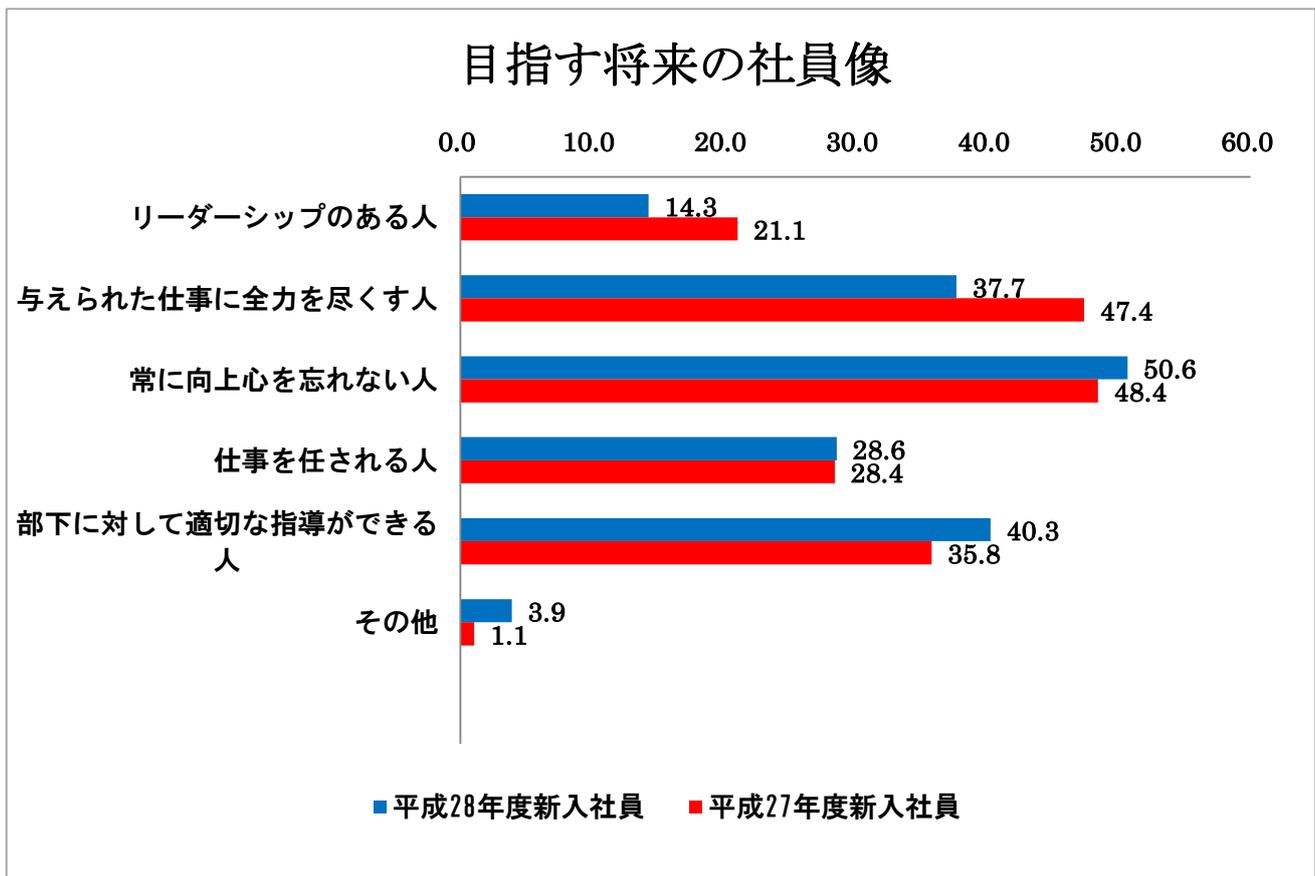
目指す将来の社員像については、「常に向上心を忘れない人」が50.6%で最も多く、続いて「部下に対して適切な指導ができる人」（40.3%）という結果になった。

男女別では、男女ともには「常に向上心を忘れない人」がトップであったが、男性は「部下に対して適切な指導ができる人」、女性は「与えられた仕事に全力を尽くす人」という回答が多かった。

学歴別では、高卒が「常に向上心を忘れない人」「部下に対して適切な指導ができる人」、短卒・専門卒では「与えられた仕事に全力を尽くす人」「仕事を任される人」「部下に対して適切な指導ができる人」、大卒では「常に向上心を忘れない人」が最も多かった。

昨年度との比較では、「与えられた仕事に全力を尽くす人」が9.7%減少しており、「常に向上心を忘れない人」「仕事を任される人」が微増となった。

また、その他として「会社に貢献できる人」「この人がいると楽しいと思われる社員」との回答があった。



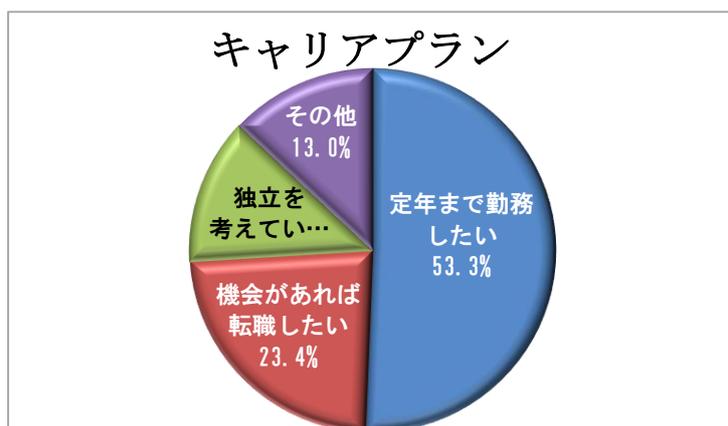
『Q8. 入社後のキャリアプランについてお聞かせ下さい。 [択一回答]』

● 「定年まで勤務したい」 5割超

入社後のキャリアプランについては、「定年まで勤務したい」が53.3%で最も多く、続いて「機会があれば転職したい」(23.4%)という結果になった。また、「独立を考えている」との回答も9.3%あった。

男女別では、「定年まで勤務したい」と回答した割合は男性が55.0%であったのに対し、女性は45.0%であった。

昨年度と比較しても大きな変動はなかった。



『Q9. あなたが目指す会社でのポストを教えてください。 [択一回答]』

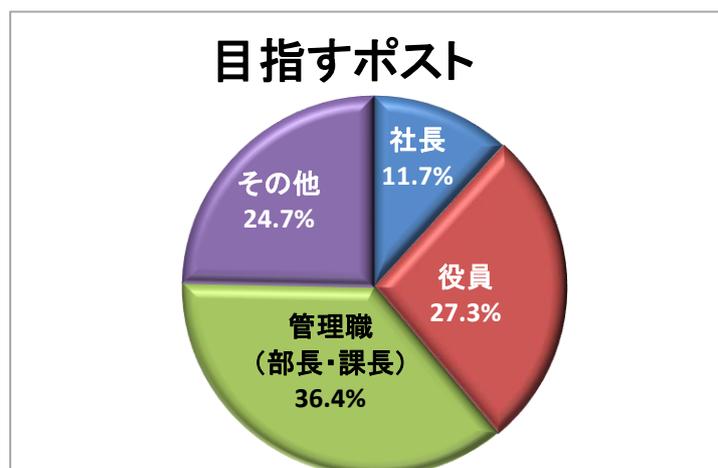
● 「管理職 (部長・課長)」まで 約5割

会社での目指すポストについては、「管理職 (部長・課長)」が36.4%で最も多く、続いて「役員」(27.3%)という結果になった。また、「社長」という回答は11.7%であった。

男女別では、男性は「管理職 (部長・課長)」、「社長」の順であり、女性は「管理職 (部長・課長)」、「その他」の順であった。

学歴別では、一貫して「管理職 (部長・課長)」が最も多かった。

その他として、「平社員」「主任歯科衛生士」などの回答があった



以上